

「場面や人物の設定の仕方・表現の仕方を工夫して、いきいきと描き出そう」

学習課題
場面や登場人物の設定の仕方・表現の仕方を工夫して物語を作る

つけたい力
① 場面や人物の設定・表現の工夫を読み取る力
② 場面や人物の設定・表現を工夫して書く力



形 / 松山新介の勇将中村新兵衛が事					教材
5	4	3	2	1	時
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	日時
活用		技術の習得			流れ
<p>★設定や表現を工夫していきいきと描き出そう</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 物語のもとにする詩を選び、想像を膨らませる □ 材料を整理して物語の流れを決める □ 設定や表現を工夫して物語を書く □ 読み返して物語を仕上げる 		<p>★二作品の相違点に注目して「形」を読み深めよう</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 二作品を読み比べ、相違点を見つける □ 「形」には、小説としてどんな工夫がされているか、相違点をもとに考える 	<p>★「形」を読み、あらすじを捉えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 範読を聞く □ あらすじを捉える 	<p>★「形」のもとになった古典作品を読み、あらすじを捉えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 範読を聞く □ 音読する □ あらすじを捉える 	<p>☆めあて</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 学習活動（できたら□にチェックを入れよう）
	設定や表現の工夫	工夫	あらすじ	あらすじ	キーワード
					学んだこと（学習のまとめ）

